

年に30分の「お手伝い」…

飯山市社協では、「スマイルとつど」として、「笑顔とやりがい」をモットーに、主に独り暮らしのお年寄りや障害のある方、または子育て中のお母さんのお宅に伺って、有償で「お手伝い」してくださる方々に協力していただいています。ご利用いただいている内容は次のとおりです。

【一般的な支援】

- ・料理、洗濯、掃除
- ・一緒に買い物
- ・薬の受け取り代行
- ・ゴミ（資源物）出し
- ・新聞を音読する
- ・手紙の代筆
- ・その他

【専門的な支援】

- ・介護保険やその他の福祉サービスについての説明、また契約書の書



- き方、手続きの代行
- ・日常的な金銭の取り扱い
- ・その他

一般的な支援に関しては30分300円、専門的な支援は30分500円となります。

しかし、その利用会員（お客とつど衆）は増加傾向にあり、活動会員（スマイルとつど衆）は減少傾向にあります。

そこで、「笑顔とやりがい」を提供できる、「スマイルとつど」さんを募集します！

あなたも、「笑顔とやりがい」のある人になってみませんか？年に30分でもいいです…。

お問合せ・お申込み
Tel 62-2840

100%の天然温泉
湯の入荘より

湯の入荘への支援ボランティアを募集します

湯の入荘では、すでに大勢の皆様からのご支援をいただいておりますが、さらに月に2時間くらい、個人で、又はグループでのご協力をお願いいたします。

内容は、交流活動（コース、舞台、お話）、聞き役とつど、健康器具・図書・パソコンの紹介及び活動援助です。左記までご連絡をお待ちしております。

未使用はがき・アルミ缶や

フルタフをご寄附ください

湯の入荘改修が予定されております。その資金にするため、皆様のご寄附をお願いいたします。バザー用にご家庭の不用品も歓迎いたします。

湯の入荘をご利用ください

湯の入荘は、飯山市の60歳以上の方ならどなたでも（障害のある方は年齢に関係なく）いつでもご利用いただけます。お誘いあわせてお出かけください。

特に、土曜日は年齢に関係なくご利用いただけます。駐車場もあいておりますのでご利用ください。

開館・・・午前9時
閉館・・・午後3時30分
休館日・・・日・月曜・祝祭日
一般開放日・・・毎週土曜日

電話 65-3312 FAX 65-4537

募集します

ボランティア広報誌「メガホン」を執筆して下さるボランティアを募集します。

記事はこちらで用意しますので、それを用紙に書いていただく作業です。

筆に自信があっても無くても、「やってみたい」という方がいらっしゃれば、どなたでもお問合せください。

声

少子高齢化現象という言葉聞いて久しい。本場にこの低では衰退する市町村は限りなく深く、広く浸透してゆくであろう事は容易に予想されます。

表日本より裏日本の各地域の市町村は、顕著にその衰退が感ぜられるのではないかとされます。田舎を見捨てた政治は、やがて政治の貧国につながってゆく事でしょう。

当地も市町村合併して半世紀を過ぎました。農山村の振興、商店街の活性化等の努力がなされましたが、益々過疎化は進み、高齢化と少子化は進むのみです。

結婚適齢期を過ぎた男性・女性が市内に多数見受けられるのも珍しくありません。

この低見過ごす事は、次世代、次々世代に後顧の憂いを残すのみです。

この際、市民一丸となって適齢期の男女に婚姻の奨励運動を展開すべく、行政主導の下に各種団体ほか市民の呼応を得べく努力する必要があると感じ

歌

飯山 丸山 昌
・皐月晴れ 藤の花咲く 棚陰の
・明けのこし 雨降る森の時鳥
・緑陰の 棚陰げに 吹く風ありて
・花すきて 葵豆下がる 藤棚の
・月あかり 花火見ながら バーベキュー
・孫帰省 日やけの顔にかんばいす

い浮かんだ。

「和手」を広辞苑でひいてみたが、出ていなかったことも思い出した。

それから十年以上も過ぎたが、このごろ、和手の古いので床や棚をふいたら、日頃使っているタオルよりずつとスミズミまできれいになるということに気づいた。忘れかけていた和手、それも素敵な和手のようですね。おそうじに使うのは

もったいないですが、応募してみしました。

「和手」は、どうやら「和手ぬぐい」の略のようです。確かにタオルよりもキメ細かい布で出来ていますから、お掃除にはモッテコイかもかもしれませんね。お役に立てれば幸いです。どうぞお使いください。

編集後記

突然、激しい雨が降り出したかと思うと、その後力ミナリが落ち始め、しばらくすると雨も力ミナリも止み、また晴れてくる…。一時、こんな天候が続いていました。

前号で「畑の作物もきつと雨乞いを…」と書きましたが、これだけ降られると、「もういいです…」という気持ちになります。先だつての「日照り」と相殺で、今年の年間降雨量は恐らく例年並かと思われま

…新しい施設に移りまします！気分分的にも変わってきます。新たな施設で、また新たな気持ちで頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします！！

（編集者 木鋪）